資料２

基本方針別総合評価一覧意見書（案）【令和７年度】

基本方針	意見
１	**文化芸術活動の活性化と担い手の発掘・育成・支援** ・郷土芸能や郷土博物館、市史編さんなど文化の継承に関わる事業と、市民芸術文化祭を始めとする発表機会の提供に関わる事業が幅広く実施され、市の文化芸術振興への取組姿勢が評価できる。 ・一部目標値に達しない事業については、若い世代の方が事業に参加しやすい環境の構築や周知方法の検討などを行ってもらいたい。 ・文化芸術活動における担い手は、若い世代から発掘できれば理想であるが、若い世代は仕事の優先順位が高いため難しく、本格的には会社をリタイアしてからが現実的と思われ、そのような観点に立っての仕組み作りが必要である。 ・担い手の高齢化が進む中、次世代への継承は時間のかかる取組であるため、目先の参加者数だけでなく、子どもや若い世代との接点づくりを粘り強く続けていただきたい。
２	**文化芸術活動を推進するための環境整備** ・改修を終えた文化会館の本格稼働により文化芸術活動の拠点が整い、達成率もすべての方針の中で最も高くなっている。本厚木駅東口地下道での取組など公共空間の活用や、SNS・映像メディアによる情報発信の強化も着実に成果を上げている。 ・整った環境と高まった発信力を、参加者数に課題を抱える他の分野の事業にも波及させていく視点を期待する。 ・多くの事業が実施されている中で、それぞれの魅力をメディアや SNS などを上手に活用し、市内外の方に、引き続き積極的な情報発信をお願いしたい。
３	**市民協働による文化芸術活動を通したまちづくりの推進** ・市民協働提案事業や公民館活動など市民が主体となる取組に加え、イルミネーションや市制 70 周年記念事業など文化芸術をにぎわいづくりにいかす事業が展開され、達成率も高い。 ・国際交流・国内友好都市交流事業については、実績が目標値に届いておらず、市民団体の活動を後押しする制度の周知に課題が残る。まちづくりの主役である市民や団体の支援が確実に届くよう、利用しやすい制度となるよう点検をお願いしたい。 ・異文化交流は私達の文化芸術活動への刺激や活性化にもつながると思うので可能なところを中心に地道に取り組んでいただきたい。

4	**未来を担う子どもたちの夢と希望がかなえられる文化芸術活動の推進**
	・事業数は少ないが達成率が高く着実に成果をあげているので、今後、未来を担う子どもたちのための事業が増えていくことを期待する。 ・目標値を達成していない一部の事業については、子どもや若者たちのニーズを捉え、魅力ある事業の実施を期待したい。 ・未来を担う子どもたちには、小さい頃から高い文化、芸術に触れさせ、そのポテンシャルを上げてあげることが必要であり、レベルが高い文化・芸術に触れさせる機会を増やしてあげる必要がある。